【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【公開番号】特開2008-83231(P2008-83231A)
【公開日】平成20年4月10日(2008.4.10)
【年通号数】公開・登録公報2008-014
【出願番号】特願2006-261247(P2006-261247)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　27/62　　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　 1/00　　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　27/62
Ｈ０４Ｎ　 1/00　　Ｄ
Ｇ０３Ｇ　15/00　１０７

【手続補正書】
【提出日】平成21年9月28日(2009.9.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
原稿台上に載置された原稿シートの画像を読み取る画像読取部と、
前記原稿台上に原稿シートを圧接する原稿カバーと、
前記原稿カバーを前記画像読取部に対して軸支する複数のヒンジ部と、
前記複数のヒンジ部に配設されて前記原稿カバーを開閉駆動する複数の開閉駆動部と、
前記複数の開閉駆動部をそれぞれ駆動するための複数の駆動プロファイルを記憶する記憶部と、を備え、
前記複数の開閉駆動部は、前記記憶部に記憶された前記複数の駆動プロファイルに従ってそれぞれ前記原稿カバーを開閉駆動することを特徴とする画像読取装置。
【請求項２】
前記開閉駆動部はモータであり、
前記駆動プロファイルは前記原稿カバーの開閉時に前記モータに供給する電流を経時的に変化させるプロファイルであることを特徴とする請求項１に記載の画像読取装置。
【請求項３】
前記複数の駆動プロファイルは、前記複数の開閉駆動部を理想値となる速度で駆動させるためのプロファイルであって前記複数の開閉駆動部に加わる負荷に対応したプロファイルであることを特徴とする請求項１に記載の画像読取装置。
【請求項４】
前記原稿カバーは、前記画像読取部に原稿シートを搬送する搬送部を有する、
ことを特徴とする請求項１乃至３のいずれか１項に記載の画像読取装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】

【００１４】
本発明は、原稿台上に載置された原稿シートの画像を読み取る画像読取部と、前記原稿台上に原稿シートを圧接する原稿カバーと、前記原稿カバーを前記画像読取部に対して軸支する複数のヒンジ部と、前記複数のヒンジ部に配設されて前記原稿カバーを開閉駆動する複数の開閉駆動部と、前記複数の開閉駆動部をそれぞれ駆動するための複数の駆動プロファイルを記憶する記憶部と、を備え、前記複数の開閉駆動部は、前記記憶部に記憶された前記複数の駆動プロファイルに従ってそれぞれ前記原稿カバーを開閉駆動することを特徴とするものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明によれば、原稿カバーを開閉駆動する複数の開閉駆動部が、記憶部に記憶されている駆動プロファイルによってそれぞれ開閉駆動されるので、複数の開閉駆動部により原稿カバーの開閉動作を安定化させることができる。